

都市の危機管理における路面下空洞対策戦略会議提言書サマリー

戦略会議	議長 高島宗一郎 副議長 桑野玲子	ワーキンググループ	主査 加藤孝明	シンポジウム
第1回 (2017.08.23 福岡)		第1回 (2017.09.12 東京)		今こそ求められる減災対策 都市の危機管理における路面下空洞対策 (2017.10.26 東京)
第2回 (2017.10.26 東京)		第2回 (2017.10.13 東京)		
第3回 (2018.04.17 東京)		第3回 (2017.12.22 東京)		
		第4回 (2018.03.20 東京)		

基本方針

先行都市の経験を共有し、路面下空洞対策を加速化させる

提言 1

大規模地震時の道路陥没に対する備え ～維持管理は危機管理～

- ・ 平時の維持管理に、災害時などの危機管理への視点を取り組む → 維持管理は危機管理
 - ・ 国土強靱化地域計画等防災関連計画への位置づけ、地方公共団体の公共政策としての位置づけ
 - ・ 「維持管理は危機管理」として、必要とされる技術水準の設定、品質を重視した取り組みの重要性の認識共有
 - ・ 全国の知見・データを集約活用するプラットフォームの構築、引き続き今回関係者（官学民）による会議体を継続
- (1) 防災・減災に、路面下空洞対策を取り込む
 - (2) 「維持管理は危機管理」として必要とされる技術水準を設定する
 - (3) 全国との「経験の共有」を促進する

※政令指定都市における先行事例集をコンパクトに取りまとめ、他の自治体の参考事例となるように編集 → 水平展開に期待

提言 2

大規模事故発生時の都市の危機管理～事故に直面したとき、地方公共団体は何をすべきか～

- ・ 大規模事故発生時の早期復旧に向けた取り組み事項ガイドライン（チェックリスト形式）